

## 講演概要集原稿の書き方

下記を熟読の上、原稿を作成して下さい。概要集原稿は下記締切日までに、紙原稿の場合は封筒の表に「概要原稿」と必ず明記してお送り下さい。

**講演概要集原稿締切：2014年7月11日（金）17時必着**

郵送による紙原稿もpdf送信も締切日時は同じです。

pdf原稿の送信に際しては次のURLをご覧ください。

<http://www.toyoag.co.jp/jps/index.html>

紙原稿の用紙請求と提出先：〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-5-8 アクサンビル2F

トーヨー企画（株）内 日本物理学会受付センター（Tel. 03-3262-6605）

E-mail: [jps\\_gakkai14@gakkai-web.net](mailto:jps_gakkai14@gakkai-web.net)

- ①PDF原稿が増えたので、原稿用紙は本号会誌には綴じ込んでいません。必要な方は上記受付センターにお申し出下さい。講演概要はそれによって予め講演内容を聴講者に徹底させ、質疑応答の便に供し、あわせて講演時間を短くし、かつ来聴できない会員に講演内容を速報するものなので、必ず提出して下さい。
- ②プログラム決定後、本会受付センターより講演番号を通知する（講演申込の手順F参照）ので、その講演番号を原稿の左上、所定の欄に必ず記入する。講演番号の記入のない原稿および間違った講演番号を記入された原稿は違う箇所に掲載される恐れがあるので、講演番号を記入する際は十分に注意する。
- ③原稿はそのままカメラ製版し、オフセット印刷にするため、できるだけワープロを使用する。その場合、青線マス目から多少ずれて印字されても構わない。また、別紙にワープロで印刷し、それを原稿用紙に貼り付けても構わないが、その際、水分の多い糊を使用すると、用紙が伸び歪むことがあるので注意する。また、はがれ落ちないようにしっかりと貼り付ける。手書きの場合は、マス目一杯に大きく太く楷書で書く。いずれの場合もインクは黒色を使用する。
- ④原稿は1題目について、A4判原稿1枚限りとする。
- ⑤1単位の原稿1枚をA4判刷り上がり1/4ページに縮小して掲載するので、1ページには4題目の概要原稿が掲載される。原稿と刷り上がりとの長さの比は大体100:48となる。したがって文字が小さいと縮小したときに読めなくなる恐れがあるので、特に文字の大きさ、インクの濃さには十分注意する。  
ワープロで作成する場合、文字サイズ14pt程度の太字を使うことが望ましい。その場合、本文の文字数の標準は32字×30行＝960字となる。
- ⑥原稿用紙1行目、2行目には講演番号、題目、3行目には所属、氏名を枠の中に記入する。姓だけ、あるいは名だけを書いた原稿は受け付けない。外国人参加者・留学生等の便宜のために、4行目、5行目には講演題目、所属、氏名を英文・ローマ字で記入する。本文は1行スペースをとったうえで7行目から書き始める。  
注意1：共同講演者等が多く上記指定行に収まらない場合は、次の行を利用し本文の書き始めが8行目以降になっても構わないが、原稿枚数は④の通り1枚限りなので、本文の長さに十分注意する。  
注意2：書式一般については、英文はJPSJ (Journal of the Physical Society of Japan)、和文は本誌のスタイルに準じる。
- ⑦図および表は原稿用紙枠内の希望箇所に直接黒色で書くか、あるいは青色方眼紙等に黒色で書いて貼り付ける。
- ⑧写真も図表と同様に原稿用紙枠内に貼り付ける。
- ⑨写真を鮮明に印刷したい場合は、必ず印画紙に焼き付けた鮮明なものを貼付すること。
- ⑩原稿はなるべくしわにならないように厚紙にはさみ、空白があっても切り落とさずに送る。  
\*書き損じなどで原稿用紙が必要な方はご請求下さい。

### 27pRD-13 講演概要集原稿の書き方

日本物理学会 田村裕和  
How to write an abstract for the JPS Meeting  
Phys.Soc.Jpn. Hirokazu Tamura

この原稿はワープロソフトWordを使い、A4判用紙に、文字は14ポイントのゴシックを更に太く（ボールド）指定し、横32字×縦37行と設定したものを使用していますが、タイトルは18ポイントで中央に入れてあります。

本文の文字数は、横32字×縦30行＝960字くらいが適当です。概要集にするために、原稿を48%に縮尺することを考えると、これくらいのスタイルで原稿を作成するのが読みやすいと思います。

縮尺率が48%ですから、通常のワープロ文字（10ポイント程度）よりも小さい文字は使わないようにして下さい。したがって、この原稿の書き方のように、本文は14ポイント程度のもので、32字×30行＝960字を標準とし作成するようお願いいたします。

ただし、外側の枠の内部であれば、文字数、行数は必ずしも32字×30行でなくても構いません。最終判断は著者にありますので、多少の違いはあっても結構です。

ご協力のほど、よろしくお願いたします。なお、従来どおり、10ポイント程度の文字による原稿も受け付けます。

注：概要集原稿の提出期限は7月11日（金）17時厳守となっています。登録番号とパスワードを忘れずに、時間に余裕をもってpdf原稿をWebから送信するようにして下さい。pdf原稿を送信いただいた場合は、郵送でお送りいただく必要はありません。

（出来上がりサンプル）